

News Letter

TEL 03-5210-2181 FAX 03-5210-2184 <https://www.kokudo.or.jp>Japan Geographic Data Center
公益財団法人
国土地理協会

全国の人口は、1億2,376万7,642人 うち日本人住民は1億1,973万6,483人、外国住民は403万1,159人

2026年7月29日に総務省が発表した、住民基本台帳に基づく2026年1月1日現在の人口は、1億2,376万7,642人でした。日本人住民の人口は1億1,973万6,483人で、前年に比べ91万6,744人、0.76%減少しており、日本人住民の人口は2009年をピークに17年連続で減少しています。一方で外国人住民は前年より35万3,696人、9.62%と高い伸びとなっています。

日本人住民の都道府県別人口を見てみましょう。前年比の増減数で増えたのは、東京都のみです。東京都は前年より1万2,540人増えていますが、これは、出生者数-死亡者数=自然増減数が増えたわけではなく、転入者数-転出者数=社会増減数が増えたものです（東京都の自然増減数は-5万1,211人）。昨年に引き続き転入が転出を上回る「転入超過」となっており、東京一極集中の傾向が続いています。

住民基本台帳に基づく都道府県別の人口

都道府県名	日本人住民人口		
	令8年1月1日 人口数 人	増減数 人	増減率 %
北海道	4,921,100	△58,104	△1.17
青森県	1,157,366	△19,986	△1.70
岩手県	1,123,908	△18,829	△1.65
宮城県	2,176,945	△18,749	△0.85
秋田県	884,269	△17,571	△1.95
山形県	985,113	△16,924	△1.69
福島県	1,724,711	△26,915	△1.54
茨城県	2,721,147	△27,262	△0.99
栃木県	1,829,256	△19,155	△1.04
群馬県	1,806,355	△20,225	△1.11
埼玉県	7,082,286	△34,352	△0.48
千葉県	6,058,792	△25,774	△0.42
東京都	13,293,851	12,540	0.09
神奈川県	8,884,908	△32,762	△0.37
新潟県	2,056,841	△30,128	△1.44
富山県	972,868	△11,885	△1.21
石川県	1,066,956	△10,632	△0.99
福井県	718,620	△8,918	△1.23
山梨県	770,064	△7,917	△1.02
長野県	1,946,994	△20,142	△1.02
岐阜県	1,856,706	△22,077	△1.18
静岡県	3,415,955	△39,638	△1.15
愛知県	7,125,326	△36,524	△0.51
三重県	1,653,387	△20,946	△1.25
滋賀県	1,356,003	△7,726	△0.57
京都府	2,366,519	△22,884	△0.96
大阪府	8,405,797	△38,036	△0.45
兵庫県	5,212,392	△41,113	△0.78
奈良県	1,272,054	△12,899	△1.00
和歌山県	878,098	△13,063	△1.47
鳥取県	520,799	△7,199	△1.36
島根県	623,022	△9,113	△1.44
岡山県	1,778,481	△18,879	△1.05
広島県	2,635,114	△27,397	△1.03
山口県	1,252,391	△19,370	△1.52
徳島県	681,660	△9,980	△1.44
香川県	910,332	△10,307	△1.12
愛媛県	1,259,688	△18,375	△1.44
高知県	647,039	△11,163	△1.70
福岡県	4,953,125	△22,371	△0.45
佐賀県	775,258	△7,819	△1.00
長崎県	1,240,628	△18,309	△1.45
熊本県	1,671,247	△16,230	△0.96
大分県	1,068,648	△13,562	△1.25
宮崎県	1,023,281	△13,721	△1.32
鹿児島県	1,520,093	△20,142	△1.31
沖縄県	1,451,090	△4,211	△0.29
合計	119,736,483	△916,744	△0.76

都道府県名	外国人住民人口		
	令8年1月1日 人口数 人	増減数 人	増減率 %
北海道	75,392	9,771	14.89
青森県	9,212	797	9.47
岩手県	12,278	1,115	9.99
宮城県	32,270	2,984	10.19
秋田県	6,255	502	8.73
山形県	10,882	564	5.47
福島県	21,297	1,609	8.17
茨城県	109,520	9,332	9.31
栃木県	60,645	4,883	8.76
群馬県	87,538	6,142	7.55
埼玉県	286,262	28,606	11.10
千葉県	254,956	27,943	12.31
東京都	783,702	62,479	8.66
神奈川県	309,815	24,926	8.75
新潟県	26,262	2,477	10.41
富山県	25,712	1,929	8.11
石川県	22,905	2,372	11.55
福井県	20,792	1,640	8.56
山梨県	24,620	1,545	6.70
長野県	48,888	3,625	8.01
岐阜県	78,547	6,038	8.33
静岡県	128,273	8,162	6.80
愛知県	347,971	26,066	8.10
三重県	71,504	4,571	6.83
滋賀県	44,758	3,241	7.81
京都府	91,296	8,686	10.51
大阪府	369,529	41,401	12.62
兵庫県	152,381	12,279	8.76
奈良県	21,291	2,377	12.57
和歌山県	11,357	1,325	13.21
鳥取県	6,437	432	7.19
島根県	11,437	982	9.39
岡山県	41,043	2,925	7.67
広島県	71,171	4,911	7.41
山口県	22,144	949	4.48
徳島県	9,569	800	9.12
香川県	21,480	2,154	11.15
愛媛県	19,743	1,447	7.91
高知県	7,174	513	7.70
福岡県	123,731	12,270	11.01
佐賀県	12,629	1,454	13.01
長崎県	17,215	1,781	11.54
熊本県	31,751	2,868	9.93
大分県	22,656	2,764	13.90
宮崎県	12,736	1,391	12.26
鹿児島県	21,221	2,536	13.57
沖縄県	32,912	4,132	14.36
合計	4,031,159	353,696	9.62

次に、各市区部と町村部の総計（外国人住民を含む）の人口増加、自然増加、社会増加のランキングをみてみましょう。

人口増加数の多い市区

順位	市区名	前年比（人）
1	大阪府 大阪市	+19,865
2	福岡県 福岡市	+12,713
3	愛知県 名古屋市	+7,717

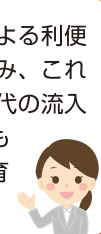
福岡市では、規制緩和によって都市開発を促進させる「天神ビッグバン」や「スタートアップ都市ふくおか」宣言を契機とした積極的なスタートアップ支援を推進しており、これらの施策が優良企業や就業者の流入を促していると考えられます。



人口増加数の多い町村

順位	町村名	前年比（人）
1	大阪府 島本町（しまもとちょう）	+988
2	茨城県 阿見町（あみまち）	+485
3	沖縄県 八重瀬町（やえせちょう）	+472

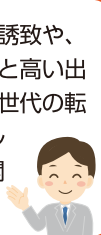
阿見町では、インターチェンジや圏央道の開通による利便性の向上をきっかけに、企業の進出や土地開発が進み、これらが人口増加に通じているようです。特に子育て世代の流入が多く、町では「病後児保育事業」や「こども誰でも通園制度」などの共働き世代向けの施策を行い、子育て支援を積極的に進めています。



自然増加数の多い市区

順位	市区名	前年比（人）
1	東京都 中央区	+819
2	東京都 港区	+661
3	滋賀県 栗東市（りっとうし）	+144

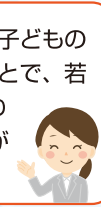
栗東市では、安定した雇用を生み出す工場の積極的誘致や、駅近辺の充実した住環境が、若い共働き世代の定住化と高い出生率の維持につながっているようです。市では子育て世代の転出抑制や出生数の維持を目的とした「栗東市デジタル田園都市総合戦略」を掲げ、移住・出産・子育てに関する支援策を展開しています。



自然増加数の多い町村

順位	町村名	前年比（人）
1	沖縄県 南風原町（はえばるちょう）	+134
2	沖縄県 中城村（なかぐすくそん）	+59
3	福岡県 粕屋町（かすやまち）	+56

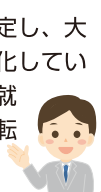
南風原町では、待機児童の解消や保育基盤の整備、子どもの社会的孤立の防止に向けた支援体制の構築を進めることで、若い世代が働きながら無理なく子育てできる環境づくりを行っており、こうした取り組みが人口増加につながっていると思われます。



社会増加数の多い市区

順位	市区名	前年比（人）
1	大阪府 大阪市	+36,748
2	愛知県 名古屋市	+19,792
3	神奈川県 横浜市	+18,636

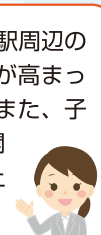
大阪市では「大阪市未来都市創生総合戦略」を策定し、大規模開発や子育て支援を軸にまちづくりの推進を強化しています。また大規模開発やインバウンドの増加に伴い就労や留学で入国する外国人も多く、これらの要因が転入者の増加を支えているようです。



社会増加数の多い町村

順位	町村名	前年比（人）
1	大阪府 島本町（しまもとちょう）	+1,057
2	茨城県 阿見町（あみまち）	+764
3	福岡県 須恵町（すえまち）	+542

島本町では、大阪と京都の中間に位置するJR島本駅周辺の住宅開発が活発に進み、ベッドタウンとしての魅力が高まっていることが、人口増加に影響しているようです。また、子育て世代の増加に対し「教育環境保全のための住宅開発に関する指導要綱」を制定し、教育環境の維持向上にも取り組んでいます。



第46回 地図地理検定のご案内

主催（一財）日本地図センター、（公財）国土地理協会

(1) 検定実施日 : 2026（令和8）年11月8日（日）予定

(2) 実施時間／問題数

地図地理検定（基礎） : 13:30～14:20・全問択一式、100点満点

地図地理検定（専門） : 15:00～16:00・択一式15問、記述式9問、100点満点

(3) 実施都市 札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・広島・福岡

(4) 受検資格 どなたでも受検できます。年齢等、一切の制限はございません。

前回の問題は
ココでチェック！

地図地理検定

検索

受検料

基本受検のほかにリピーター割引、学生割引、シニア割引等があります。5名以上なら団体受検もできます。

	地図地理検定（基礎）	地図地理検定（専門）	基礎・専門の併願
基本受検料	4,500円	5,500円	6,500円
各種割引	3,500円	4,500円	5,500円

詳しくは地図地理検定ホームページ (<https://www.jmc.or.jp/keihatsu-kyouiku/chizuken/>) をご覧ください。

(第44回地図地理検定より出題)

A detailed map of the Kōshū River area. The Kōshū River (高瀬川) flows from the top right towards the bottom right. Kōshū Lake (小瀬川湖) is a large blue body of water in the center. The map shows several towns and villages: 野辺地 (Nobetsu) in the top left, 七戸 (Shichihō) in the middle left, 東北 (Tohoku) in the middle, and 三沢 (Sazawa) in the bottom right. A green line highlights a route from 七戸 to 三沢. A scale bar at the bottom left indicates 5 km. A compass rose is in the top right corner.

A detailed map of the Utsunomiya area, showing the lake (Utsunomiya Lake) and surrounding roads and landmarks. The map includes labels for various locations such as 大島 (大島), 房島, 津生島, 湖山駅, 鳥取大学前駅, 鳥取西IC, 鳥取IC, 吉岡温泉IC, 山崎自動車道, 子代川, 鳥取港, 鳥ヶ島, 岩蔵ノ島, 山崎神社樹叢, 青島, 湖山, 鳥取空港, and 大島 (赤島). A scale bar indicates 1 km.

④ 浜名湖

【答え】③

【解説】湖沼は成因によっていくつかに分類することが出来ます。設問の湖沼はどれも海に近いところにあるため、海跡湖である可能性が高いです。海跡湖とは、もともと浅い海だったところが、砂州の発達などによって切り離されてできた湖沼のことです。①の小川原湖は青森県に位置する湖沼で、シミヤシウウオなどの漁獲量が多いです。②の湖山池は鳥取県に位置する湖沼で、「池」でつく湖沼の中で日本最大の面積を有しているといわれています。④の浜名湖は静岡県に位置する湖沼で、ウナギの養殖で有名なところ。③の洞爺湖は北海道に位置する湖沼で、約11万年前の噴火によってできたくぼ地に水が溜まってできたカルデラ湖です。この洞爺湖は、洞爺湖有珠山ジオパークとしてユネスコ世界ジオパークに認定されています。なお、北海道にある有名な海跡湖は、日本3位の湖沼面積を有するサロウ湖です。よって正解は③です。

日本旅巡り ～信越編～

今回は信越地方より「米どころ・酒どころ」で有名な新潟県をご紹介します。日本三大河川の一つである信濃川の河川敷には雄大な景色が広がり圧巻です。暑い日々が続きますが、新潟

の涼を感じながらおいしいお米をいただく旅に出かけてみてはいかがでしょうか。

先人達が作った水と港の歴史

『新潟の地名は「潟」に由来する』ともいわれているほど、新潟市には「潟」と呼ばれる大小さまざまな湖沼があります。新潟を語るうえでは欠かせない存在であり、日本屈指の穀倉地帯として有名な越後平野にも、古くから多数の湖沼が点在しており、新潟米の味・品質の安定感を支えています。また江戸時代から北前船の寄港地として大いに栄えていた新潟港は、明治元年に、開港五港（函館、新潟、横浜、神戸、長崎）の一つとしてスタートしました。文明開化の時代を迎え西洋文化も流入しました。海外から届く新しい文化に触れ、和の技術と洋の文化が混ざり合った美しい建物を次々と建てていきました。国の文化財となっている「旧新潟税関庁舎」や「旧第四銀行住吉町支店」など当時の歴史を映し出している重厚な建物も見ることができます。



旧第四銀行住吉町支店

越後一宮 彌彦神社

弥彦山の麓に鎮座し、古くから「おやひこさま」と呼ばれ多くの人に親しまれています。古くから信仰を集めてきた新潟県を代表する神社です。御祭神は天香山命で、神武天皇の命を受け、住民に海水から塩をつくる技術、農耕術などの基礎を教えたと言われています。社殿は、歴史的・文化的価値が高く評価されており、1998年に国の登録有形文化財に指定されています。



彌彦神社

次号では「飛鳥・藤原の宮都」（2026年7月世界遺産登録）をお届けします。

ニュースレター等に関するお問い合わせは

公益財団法人 国土地理協会 〒102-0094

東京都千代田区紀尾井町3番1号

TEL 03-5210-2181 FAX 03-5210-2184

URL <https://www.kokudo.or.jp>